

秩父市役所本庁舎及び市民会館建設市民ワークショップ 第1回目(2012.11.20)

「本施設に望むこと」

- 1.開会
- 2.市長あいさつ
- 3.委員委嘱
- 4.参加者自己紹介
- 5.経過説明
 - (1)秩父市役所本庁舎等建設基本構想の説明
 - (2)プロポーザル案の説明
- 6.ワークショップ
 - (1)ワークショップの進め方
 - (2)本施設に望むこと
 - (3)発表
 - (4)総括
- 7.その他(事務連絡等)
- 8.閉会



市長あいさつ(代理:副市長)



昨年3月の大震災を受け、災害時に拠点施設として機能すべき市役所本庁舎が使用できなくなるという緊急事態に陥り、市役所本庁舎及び市民会館の建設に至りました。そこで市民の皆様の貴重な意見を設計に活かし、市民のニーズに合った利用しやすく親しみの持てる施設をつくるためにワークショップを開催することとなりました。

経過説明



基本構想の説明

市役所担当者より、基本構想について説明を行いました。市民を守る「あんしん」、自然環境に「やさしい」施設といった基本理念を中心とした基本方針を持って建設にあたります。



プロポーザル案の説明

設計担当者より、プロポーザル時の提案について説明を行いました。新しい市役所本庁舎及び市民会館が市民の活動の拠点となり、秩父全体の活性化に寄与する施設となるように設計に望みます。

委員委嘱・参加者自己紹介



副市長より参加者の皆様へ委員委嘱として委任状をお渡ししました。これから同じメンバーでワークショップを実施していきます。参加者は近隣にお住まいの方からホール、公民館利用関係者と幅広い分野の方となりました。各自のワークショップに対する意気込みと共に自己紹介を行いました。

ワークショップについて

■スケジュール
基本設計(建物全体を基本的にまとめる設計)は平成25年3月末頃を目処にまとめる予定です。
ワークショップはこの基本設計で毎月1回、計5回行います。

■ワークショップの目的

(1)みんなで造ろう!
新しい市役所本庁舎及び市民会館は、市民の皆さんが利用しやすく、親しみやすい施設となることを目指しています。市民の皆さんも、ぜひ参加してください。

(2)市民の意見を計画に活かそう!
利用しやすい窓口、全ての人が使いやすいユニバーサルデザイン、市民協働スペース、市民会館ホールなど、特に市民の皆さんに関わりの深い部分について、気付いた点、意見、アイデアなどを、市民の目線でどんどん出し合ってください。出された意見は、可能な限り基本設計に反映させていきます。

ワークショップの様子 設計担当者よりワークショップの進め方の説明後3グループに分かれてテーマに沿って議論しました。

Aグループ



主な意見

- ・市役所、ホールとしての機能だけでなく、様々なイベント利用や観光の拠点となって欲しい。
- ・秩父のシンボルとなるような施設にして欲しい。

Bグループ



主な意見

- ・こどもやお年寄りが集まってにぎわえる場として欲しい
- ・市民が参加できるスペースを多くして街全体の活性化につなげて欲しい。

Cグループ

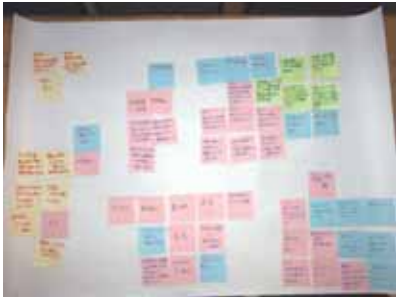


主な意見

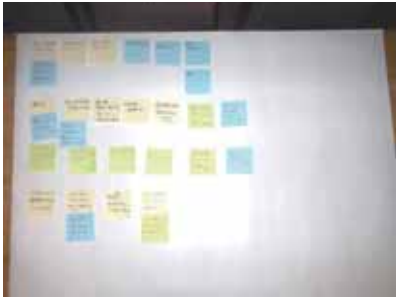
- ・周囲の自然や既存の樹木を活かして欲しい。
- ・ホール利用者の目線から舞台設備、楽屋、搬入スペースを充実させて欲しい。

ワークショップの結果

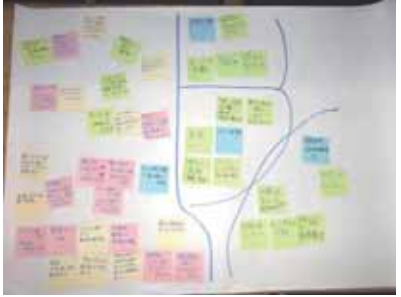
Aグループ



Bグループ



Cグループ



グループごとに意見が集中した内容は様々でしたが、新庁舎、市民会館への想いが現れる1回目となりました。

テーマ「本施設に望むこと」

まつり広場

お祭りが堪能できる空間

商店がイベントで来るスペースが欲しい(びっくり市)

夏の屋台を終結し(東町、熊木、他)、観光客も参加させたい

子供達のコンサート会場

七夕<イベント>

オートバイ<イベント>

土部分を残す<舗装としない>

山の神の大けやきの利用

まず全員で3本のケヤキの扱いを考えたい、これからの建物の設計上大きな問題である

<根張りを考えると生育上いい環境とはいえない。また、山にはたくさん木がある。保存する意味を考える必要がある。>

3本のケヤキの木は伐採したい、設計上は残すという前提としたが未だ共通認識となっていないはず

屋内空間

明るいイメージの色使いで<海外は公共施設でもかわいらしい色使いをしている>

色分けで利用者にわかりやすく(外国の駅のように)<海外のサイン計画は色を見ただけで分かる>

すべらない床の作り

他地域からの来訪者に対して「秩父」をアピールできるスペース(たとえばミニ直売所とか・・・)

喫煙所(空)

壁面に姉妹都市からの贈り物等を飾れるスペースが欲しい

<贈り物等は市役所の中に保管されているだろうに、市民の見えるところに飾られていない>

市民が自由に利用できる事務スペースを作ってほしい<コピー機、裁断機等があるOAコーナー等>

保育室が欲しい

自販機は置かないで！(必要なら対面販売の場を)<個人的に自販機があると品位が下がると思う>

ごみの処理に新しい何らかの方法を(自己完結できるような要素)

多様なエネルギーの可能性を探る(先進プランを積極的に)

採光を考慮し、昼間はなるべく電気を使わない

イベント・観光

観光案内

みそポテト、ずりあげ

<B級グルメのイベント>

露天風呂

温泉

夜景 バー

食堂、売店などの施設

休日でも立寄れる観光施設

施設全体

市役所と市民会館は何のために合築するのか意味を考えるべき

行政機能+ホール+アメニティの要素

役所としての機能+来所する楽しみのある施設

議場はシンボル？むしろ簡素化し、コストダウンしたい

必要以上のものはいらない

市営駐車場

24時間営業

年中無休

秩父市のランドマーク的建物(シンボリックな建物が現在ない状態)

シンボリックもしくは何らかの共通イメージで統一感を

高くなりすぎない建物

芸術・文化

来ただけでも素敵と思える会館(ホール)造り

市民のみなさんの芸術に対する想いが変わるような会館(ホール)にして頂きたい

既成のプログラムを追うのではなく、新しい企画にも対応できるようなホール

奥行きを深くし、様々なエンターテイメントに対応できるよう

響きの良いホールにして欲しい

オーケストラピットは欲しい

長時間座っていても疲れない椅子を！

搬入口など運搬の部分

楽屋は広いほうがいいです

舞台裏のトイレなどの環境は整えて欲しい

楽屋に面した廊下は少しでも広く<スロープもない計画が望ましい>

壁面 楽屋 鏡

市民ホールの750+350席案を支持する

情報発信

展示ボードを使用しなくても良い様に多穴にして

照明を充実、天井を取り付ける面積を広くし、可動的に、数も多く

広く

テーマ「本施設に望むこと」

まつり広場

夜祭での見物客の流れと見物スペース

<夜祭の一般の人が通り抜けられるようにしたい>

<建物で花火の眺望が遮られないような形にして欲しい(敷地北側から南方向の視点)>

夜祭<での>花火の見え方<を考慮した計画として欲しい>

<建物だけでなく駐車場の計画、さらには周遊バスなど街全体を考慮した利用計画として欲しい>

施設全体

秩父らしさ<とは何か良く考えて欲しい。何を大切にしたいどのように形にするか>

市役所機能とは

最近、午前中病院へ行ったとき老人ばかり<であった>。元気な老人が集まれる<施設にして欲しい>

屋内空間

<庁舎内の見通しを良くして欲しい>

木材を利用したシンボル<祭などのシンボルを庁舎内に展示したい(レプリカなどでも良い)>

秩父の木材利用<を積極的に行って欲しい>。地域の活性化へつながる

明治時代から受付窓口の形態が変わらない。<新しい形の窓口を提案して欲しい>

階段の段差を少なくする<旧庁舎は段差が大きかった>

子供の集まるスペースを造って欲しい

全体計画は良いが、市民を巻き込むスペースが欲しい

市民会館内に冬祭の時など銘店での販売ができるのか<旧市民会館では祭時の直売を行っていた>

市庁舎は機能を限定せず、後々の状況に応じてパーティション等で区切って使用できるように

<窓口業務でプライバシーの確保を。伝承館内は公民館と窓口の音の区画が出来ていない>

芸術・文化

スタジオでピアノの使用を一般の人にも開放し、ピアノの劣化を防ぐように

<ピアノの開放は旧市民会館で行っていたが、管理が悪く使えなくなった>

ホールは音響を考慮した良いものにして欲しい

<緞帳は旧市民会館のものを再利用するのか>

<ホールの>楽屋<を充実させて欲しい>

搬入口の駐車スペースは広めに大型車、出演者用の車など余裕を取って

建築面積は限られていて市庁舎の面積を大きくとれば会館<ホール>は狭くなるのか

<ホールは大きくして欲しい>

その他

<設計者が秩父市外の方であるのならば、秩父市民へ問いかけるようなワークショップ(計画提案)としてはどうか>

このスケジュールでは基本設計はある程度決まっているのでは?そこから始めてはどうか

<図面や模型を前に意見を出した方が具体的な意見が出やすい>

テーマ「本施設に望むこと」

まつり広場

見物小屋の復活
地蔵川を生かす(水を生かす)
キンモクセイを生かす <既存のキンモクセイ>
現在の木で良い。木を残す
花壇はいらない
参考建物金沢市立美術館(芝) <金沢21世紀美術館のような芝生の外構が良い>

施設全体

早期着工完成
国道か、熊木町か、サビシイ
回りをにぎやかにする庁舎
丈夫
カッコいい！！外観
高くなく。2階～3階
道に面していなく少し引く

屋内空間

明るい空間、採光、色あい
レストラン等の併設
きれいな床。汚れにくい、滑らない、足音が響かない
座り心地の良いイス。ホールにも、ロビーにも

芸術・文化

秩父宮の名の継承
旧ホールの不便な事をあげて新ホールに役立てたい
練習室(多目的ホール)を楽屋に使用できる(リハーサルにも<利用できる>。
カーテン付(中が見えない))<着替えなどを行う>
ホワイエ、ロビーに活動写真などを展示できれば会のイメージを知らせられる
子供連れが安心して気軽に来れるホール
どんなジャンルにも対応できる音響空間。クラシックにも、ロックにも
舞台の広さに不満、自前で回り舞台で公演をしたが狭く危険を感じた
舞台広さ幅10間(18m)×奥行8間(14.4m)
舞台の高さ見える高さ5間、天井<すのこ>までの高さ12間
ホール舞台の緞帳を以前の緞帳を使うというのは本当ですか？
反響板、側板の位置が低いと装置の出し入れができなくなる
バトンの数11本(吊り物、技術ボタン)
照明ボタン4本
バトンの数の少なさ、舞台転換の遅さ
出演者と観客との動線分離<既存ホールでは、出演者が大人数の場合、
上階の会議室等を控室として使ったので客前を通っていた>
楽屋裏のトイレの数多くして欲しい
楽屋通路(廊下)できるだけ広く
搬入口について、大型トラックがフラットに横付けできるように。屋根が付けばなおいい
搬入口が地下で狭く、2t車でいっぱいであった
花道の長さや背景に問題
舞台と客席間のエアコン風の流れ
楽屋、天井が低く道具類が当たる
楽屋の数が少なく舞台裏などで待ち場にした
楽屋が狭い。化粧中、出入者が体に触れる事あり。合わせて待機場であった。
ホールは1,000人以上！！
1,100人収容について、演目によっては空席が目立ちすぎる。半分に仕切れば良いかな
客席キャパ800～1,200。中規模といわれる席数でよいので、その分舞台機構を充実させて欲しい。